

部品一覧表

専用便槽には次のような部品がセットになっています。

部 品 名	数 量	備 考
① 本 体	1	
② 汲取口ソケット	1	350φ×300 L
③ マンホール蓋・座	1	350φ
④ 自在ソケット	1	ツバ付
⑤ ₁ ワ イ (y)	1	114φ×55° 臭突管接続方向のみ現場で接着して下さい
⑤ ₂ 短 管	1	114φ×220LS付 臭突管接続方向のみ現場で接着して下さい
⑥ キャ ッ プ	1	114φ
⑦ 導 入 管	1	114φ×650 L
⑧ 自 在 エ ル ポ	1	114φ
⑨ 短 管	1	114φ×300 L
⑩ 接 着 剤	1	100 g
⑪ 工 事 説 明 書	1	
⑫ 注 意 書	1	

型 式	H	W	L	A	B	入 口 数
800	1,140	745	1,800	330	255	約800
1000	1,140	745	2,230	330	255	約970

専用便槽臭突管セット(別注)

部 品 名	数 量	備 考
① 異径自在ソケット	1	114φ×76φ
② 臭 突 管	5	76φ×800LS付
③ 臭 突 バンド	1	76φ
④ 電 動 換 気 扇	1	76φ~106φ
⑤ 接 着 剤	1	100g
⑥ 工 事 説 明 書	1	

専用便槽F²セット(別注)

部 品 名	数 量	備 考
① 自在ソケット	1	114φリング付
② F ² 用 パイプ	3	114φ×1000LS付
③ F ² 用パイプバンド	1	114φ
④ F ² 用ワイ(y)	2	114φ×55°
⑤ キャ ッ プ	2	114φ
⑥ F ² 用 導 入 管	1	114φ×650L
⑦ 自 在 エ ル ポ	1	114φ
⑧ 短 管	1	114φ×300L
⑨ 接 着 剤	1	100g
⑩ 工 事 説 明 書	1	
⑪ 注 意 書	1	
⑫ 自 在 ソ ケ ッ ト	1	
⑬ ₂ 短 管	1	114φ×220LS付

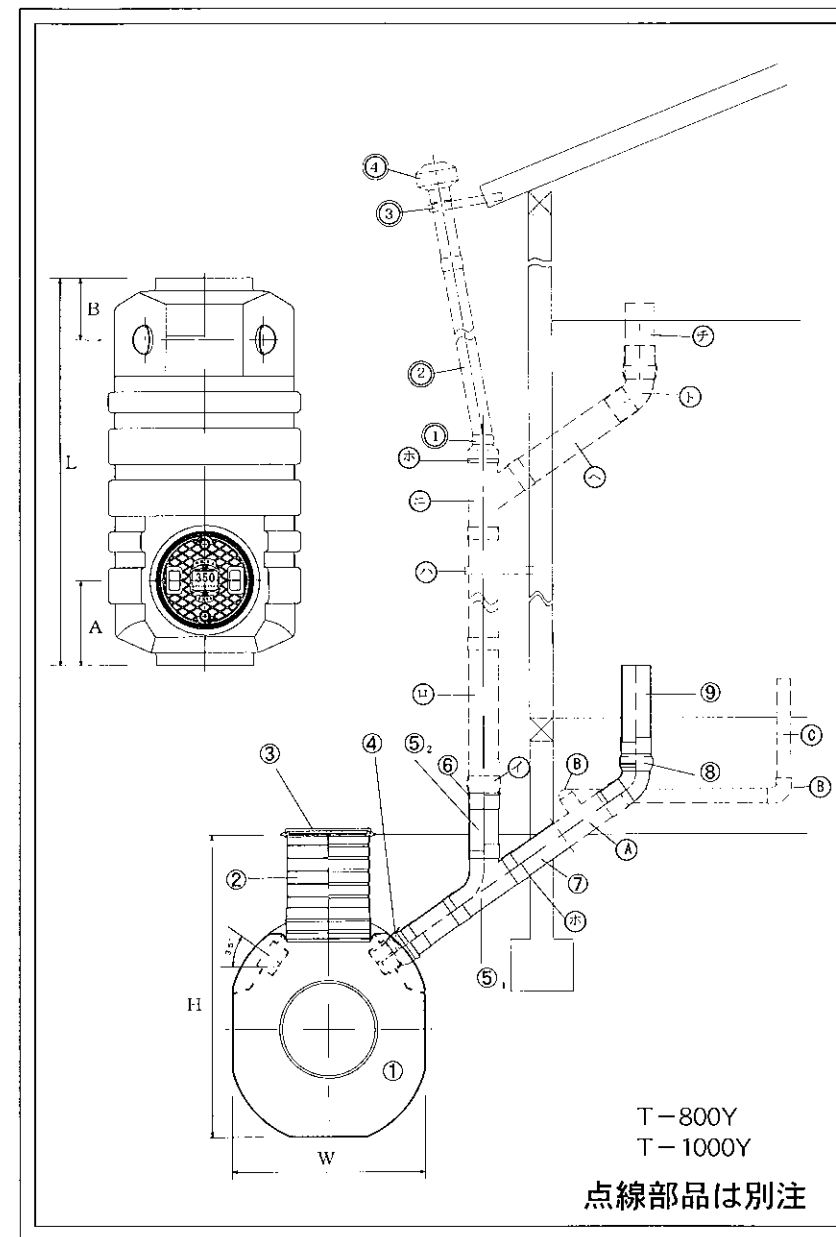
専用便槽小便セット(別注)

部 品 名	数 量	備 考
① 小便管チーズ	1	114φ×54φ
② 小便管エルボ	3	54φ×85°
③ 小 便 管	2	54φ×800LS付

H25.5.1000(T)

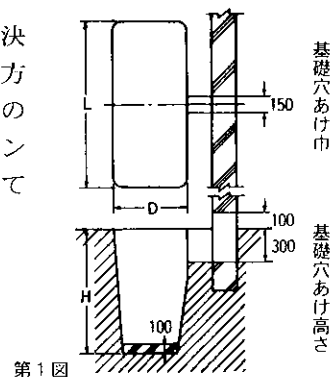
簡易水洗トイレ専用便槽

工事説明書



位置決めと穴掘り

本体と便器との配置を決め第1図のように、長方形の穴をほります。穴の底に厚み100mm程度コンクリートを水平に打って下さい。



第1図

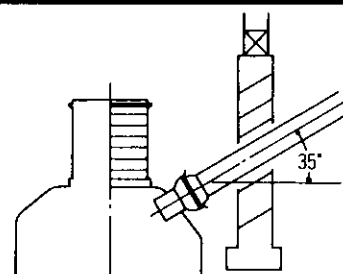
●埋め込み寸法

穴寸法 型式	L (mm)	D (mm)	H (mm)
800	1,850	900	1,180
1,000	2,300	900	1,180

※横引き管を通すため、図のように基礎に穴をあける。

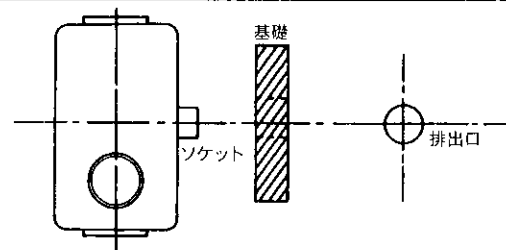
導入管貫通のための基礎穴あけ

導入管の通路に基礎がある場合、基礎に穴をあけます。その時導入管の角度が35度になるよう穴位置を決めて下さい。



本体の据えつけ

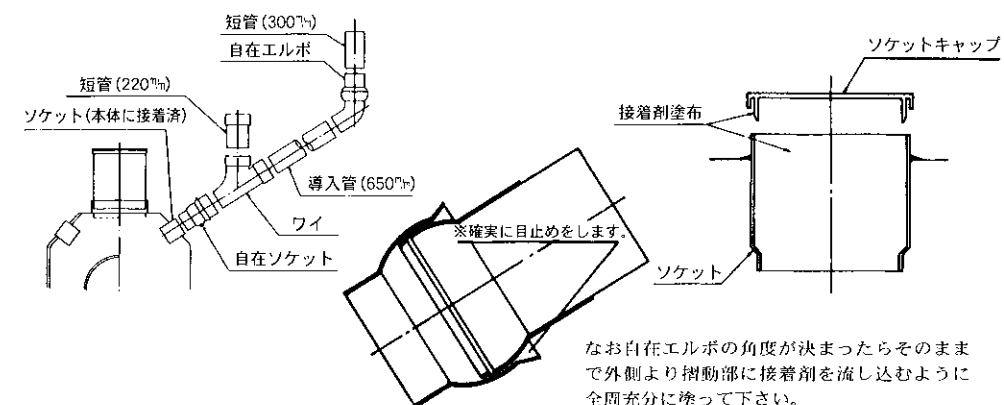
本体を穴の中へおろし、ソケットの方向が便器の排出口の中心に一致するように槽を水平に保ちながら、位置を決めます。



ワイ、導入管、短管の接続

自在ソケット、ワイ (220mmS付短管を臭突管接続方向へ現場で接着して下さい)、導入管 (650mm)、自在エルボ、短管 (300mm) をソケット (本体に接着済) に仮接続し、便器との位置を確認して必要な所に印をつけ切断します。短管の長さも同様にして切断します。

短管の寸法は簡易水洗便器洋式・和式により異なりますので注意して下さい。仮接続した時よりも接着剤を塗って接続した時の方が若干深く入りますから寸法に注意して下さい。



なお自在エルボの角度が決まったらそのまま外側より摺動部に接着剤を流し込むように全周充分に塗って下さい。ソケットを使用しない箇所は、ソケットキャップを取りはずし、接着剤を塗布しソケットに接着して下さい。

埋めもどし

本体及び導入管部は、直接石等硬い異物が当たらないように注意して、軟い土で周囲を固め、掘り土をもどしてゆきます。本体と導入管の下側にも十分土がはいるよう注意して下さい。また導入管には力がかからないようにして下さい。(埋めもどしは出来れば砂を使用して下さい。)

仕上げ

全部の部品を接続し終ると、本体の上にマンホール蓋をはめ周囲を厚さ100mm程度にコンクリートで固めて仕上げます。地盤の軟弱な所や地下水の高いところに設置される場合は、施工が終わったら、槽の1/2程度まで水を入れて槽の浮上りを防止して下さい。短管には、簡易水洗便器を取付けるまで、セメント、モルタル、レンガなどが入らないようにカバーをかぶせて下さい。

注意事項

- 工事は専門工事店におまかせ下さい。 注) 施工する前に水張り検査を必ずして下さい。
- 工事説明書通り工事をして下さい。 便室内に注意書を貼って下さい。
- 工事前に槽に割れがないか、部品の不足がないか確認して下さい。
- 接続部分はよごれをよくふきとり接着剤を両方に十分付けて下さい。
- 便器取り付け前に導入管内の異物を全部取り除いて下さい。

部品一覧表 y ツキ

専用便槽には次のような部品がセットになっています。

部 品 名	数 量	備 考
① 本 体	1	
② 異径マンホール管	1	500・600・800…350φ 1000・1300…400φ×350φ
③ マンホール蓋・座	1	350φ
④ 自在ソケット	1	本体に接着済
⑤ ₁ ワイ (y)	1	114φ×55°
⑤ ₂ 短 管	2	114φ×220 L S付
⑥ キャップ	1	114φ
⑦ 導 入 管	1	114φ×650 L
⑧ 自在エルボ	1	114φ
⑨ 短 管	1	114φ×300 L
⑩ 接 着 剤	1	100 g
⑪ 工 事 説 明 書	1	
⑫ 注 意 書	1	

専用便槽F²セット(別注)yナシ

型 式	H	D	入 ⁰ 数
500	1300	845	約490
600	1445	855	約580
800	1570	995	約760
1000	1595	1090	約950
1300	1615	1210	約1240

現物と図面多少異なります。

部 品 名	数 量	備 考
① 自在ソケット	1	114φリング付
② F ² 用パイプ	3	114φ×1000LS付
③ F ² 用パイプバンド	1	114φ
④ F ² 用ワイ(y)	2	114φ×55°
⑤ キャップ	2	114φ
⑥ F ² 用導入管	1	114φ×650L
⑦ 自在エルボ	1	114φ
⑧ 短 管	1	114φ×300L
⑨ 接 着 剤	1	100g
⑩ 工 事 説 明 書	1	
⑪ 注 意 書	1	
⑫ ₂ 短 管	1	114φ×220LS付

専用便槽臭突管セット(別注)yナシ

部 品 名	数 量	備 考
① 異径自在ソケット	1	114φ×76φ
② 臭 突 管	5	76φ×800LS付
③ 臭突バンド	1	76φ
④ 電動換気扇	1	76φ~106φ
⑤ 接 着 剤	1	100g
⑥ 工 事 説 明 書	1	

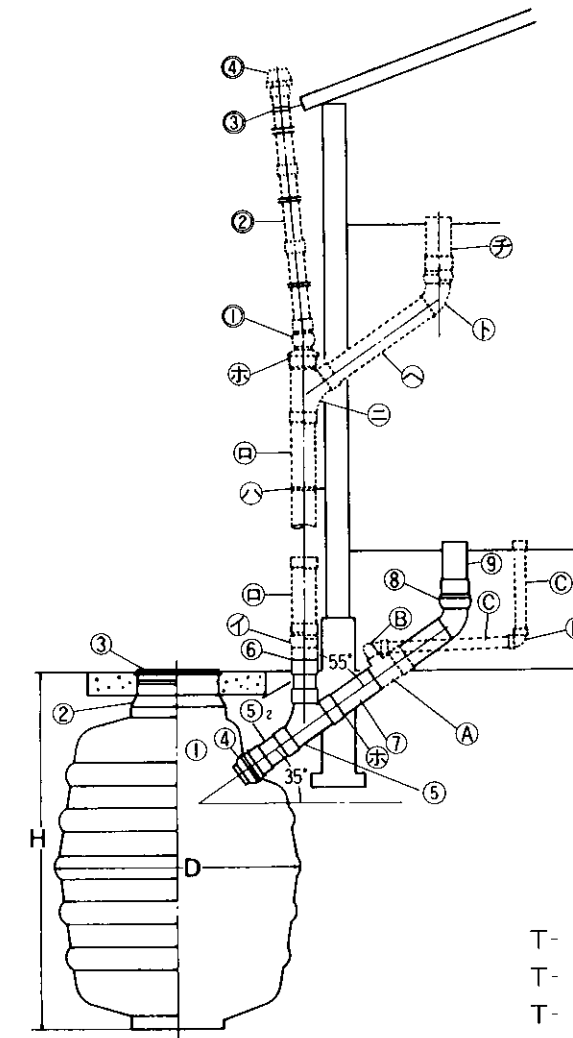
専用便槽小便セット(別注)

部 品 名	数 量	備 考
① 小便管チーズ	1	114φ×54φ
② 小便管エルボ	3	54φ×85°
③ 小 便 管	2	54φ×800LS付

H25.5.1000(T)

簡易水洗トイレ専用便槽

工事説明書

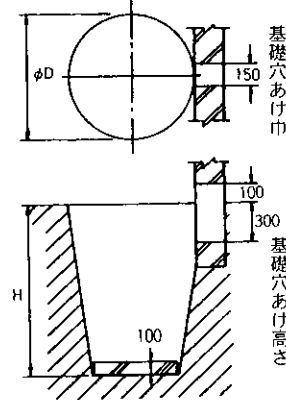


T- 500R
T- 600R
T- 800R
T-1000R
T-1300R

点線部品は別注

位置決めと穴掘り

本体と便器との配置を決め第1図のように、円形の穴をほります。穴の底に厚み100^{mm}程度コンクリートを水平に打って下さい。



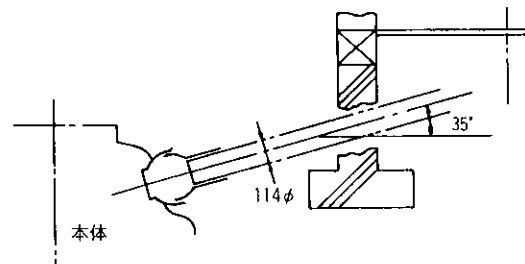
第1図

●埋め込み寸法

型式	穴寸法	H (mm)	D (mm)
	500	1300	1200
	600	1450	1350
	800	1570	1450
	1000	1600	1600
	1300	1620	1600

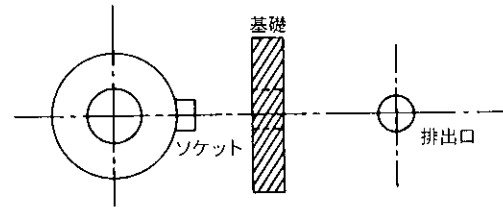
導入管貫通のための基礎穴あけ

導入管の通路に基礎がある場合、基礎に穴をあけます。その時横引き管の角度が35度になるよう穴位置を決めて下さい。



本体の据えつけ

本体を穴の中へおろし、ソケットの方向が便器の排出口の中心に一致するように槽を水平に保ちながら、位置を決めます。

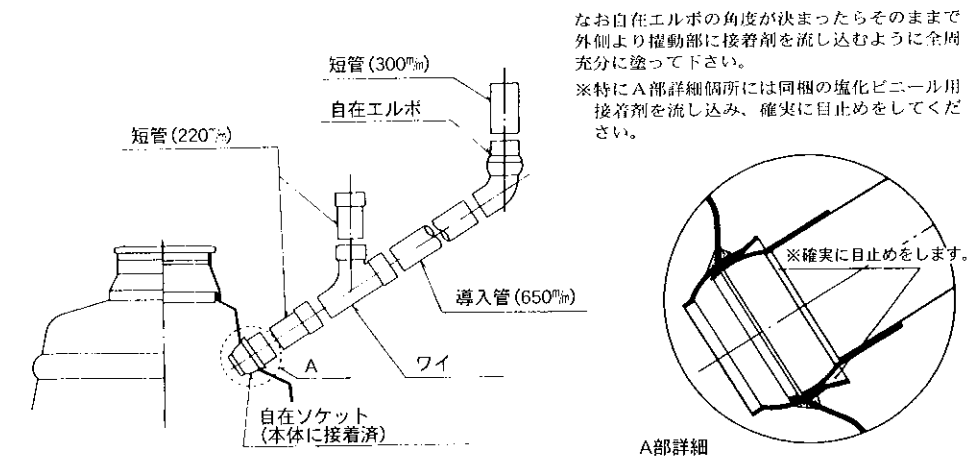


ワイ、導入管、短管の接続

ワイ(220^{mm}S付短管を現場で接着して下さい)導入管(650^{mm})自在エルボ、短管(300^{mm})を自在ソケット(本体に接着済)に仮接続し、便器との位置を確認して必要な所に印をつけ切断します。短管の長さも同様にして切断します。

短管の寸法は、簡易水洗便器洋式、和式により異なりますので注意して下さい。

仮接続した時よりも、接着剤を塗って接続した時の方が若干深く入りますから寸法に注意して下さい。



なお自在エルボの角度が決まったらそのまま外側より掘動部に接着剤を流し込むように全周充分に塗って下さい。

※特にA部詳細箇所には同梱の塩化ビニール用接着剤を流し込み、確実に目止めをしてください。

埋めもどし

本体及び導入管部は、直接石等硬い異物が当たらないように注意して、軟い土で周囲を固め、掘り土をもどしてゆきます。本体と導入管の下側にも十分土がはいるよう注意して下さい。また導入管には力がかからないようにして下さい。(埋めどしは出来れば砂を使用して下さい。)

仕上げ

全部の部品を接続し終ると、本体の上にマンホール蓋をはめ周囲を厚さ100^{mm}程度にコンクリートで固めて仕上げます。地盤の軟弱な所や地下水の高いところに設置される場合は、施工が終わったら、槽の1/2程度まで水を入れて槽の浮上りを防止して下さい。短管には、簡易水洗便器を取付けるまで、セメント、モルタル、レンガなどが入らないようにカバーをかぶせて下さい。

注意事項

- 工事は専門工事店におまかせ下さい。
- 工事説明書通り工事をして下さい。
- 工事前に槽に割れがないか、部品の不足がないか確認して下さい。
- 接続部分はよごれをよくふきとり接着剤を両方に十分付けて下さい。
- 便器取り付け前に導入管内の異物を全部取り除いて下さい。

注) 施工する前に水張り検査を必ずして下さい。
便室内に注意書を貼って下さい。